

北中学校区

第1回「小中一貫教育」 合同研修会

薦原小、美旗小、すずらん台小、
北中学校では、9年間の育ちや
学びを意識した「小中一貫教育」
に取り組んでいます！

5月8日(水)、北中学校区の4つの学校の教職員が北中学校に集まり、めざす子ども像「互いに認め合う仲間と共に行動し、学ぶ喜びや有用感をもつことができる子ども」に迫るために、それぞれ8つのグループに分かれ、今年度の重点的な取組について検討しました。

学力向上



- ペアやグループ学習を取り入れ、学び合いを充実させる取組
- 「めあて」「ふり回り」の工夫
- 読書活動の推進
- ノーメディアディ（年4回）の取組

体力向上



- 柔軟性向上のための運動を各校で実施
- 小中9年間の体力テストの蓄積と分析

人権・同和教育の推進



- 各校の人権研修の充実及び交流会
- 授業公開
- つどい、ヒューマンライツの取組

充実

特別支援教育



- あいさつができる子の育成
- あいさつを習慣づける
- 生活習慣の確立



- キャリア・パスポートを活用した授業
- 学級活動を要としたキャリア教育の実践



- 将来の夢に向けてどんな力をつけていくか
- 進路（高校・就労）を考えての長期・短期目標の設定
- 各校の自立活動の交流
- 中学校の通級指導教室について、小学校が学ぶ機会にする

ICTの有効活用



- ICTツールやアプリ等のさらなる有効活用を教科や行事への取組等で深め、子どもの「伝える」力を伸ばす
- 使えるツールを増やし、教職員のスキルアップを図る

学校事務



- 各校の現状や課題の情報共有する
- 昨年度はまとめた報償費について、各校で活用する

・第2回小中一貫教育合同研修会(8月21日)で中間まとめをします。

・3学期に推進委員会をおこない、「本年度の重点取組についての成果と課題」「来年度に向けての方向性」について協議する予定です。